



イントラスト

7191

総合保障サービスのイントラスト（7191、百株）への関心が高まりそうだ。

同社は主力の家賃債務保証で多くの企業を顧客に持つ一方、最近話題に挙がることが多い訪日外国人による医療費の未払い問題でも関連銘柄となる。現状は訪日客の約3割が保険に未加入であるため、日本で病院にかかった場合の医療費が高額となり、払えないケースが続出している。イントラストはこの問題

訪日客の医療費未払い問題で関心

に対し、5月から医療機関向けに「医療費未払い防止プログラム」を提供。外国人の支払い支援や、未払い発生時の立て替え保証などを展開する。

このほか、同社は介護費用や一人親家庭の養育費の保証なども手掛け、中期計画では収益源の拡大により、2021年3月期（非連結）に売上高50億円、営業利益12.5億円を目指している。ちなみに、今期の予定は営業利益9.3億円（前期比19.7%増）。

株価は5月に約半年ぶりの安値となる665円を付けて底打ち。戻り歩調を強めている。

投資指標

保有期間	3カ月
目標株価	1100円
損切りライン	690円

(片岡利文)

6月25日終値 **759円**